



登米市民病院
高橋 雄大 院長

市民が安心して生活できる 医療体制を目指して

●市立病院の救急医療体制
登米市民病院は、地域の中央核病院として、患者を中心とした医療を実践し、地域住民が安心して健康に暮らせることを第一に考えた診療をしています。また、災害拠点病院としての役割を担い、災害時の受け入れ体制や広域的な災害が発生した地域に派遣するための医療チームなどを整備しています。

●各家庭にキットを配布
高齢化が進む迫町山の土地区では、高齢者などが持病や発作で倒れたときなど、万が一に備え、自治会員が手作りする緊急医療キット「命のボタン」を配布しています。これは、緊急時に必要な医療情報や緊急連絡先などをまとめて、ケースに収納しておくことで、駆けつけた救急隊や福祉関係者などに的確な情報を伝達するためのものです。

●地域全体で高齢者を支える
地区内で1人暮らしの高齢者などが増える中、何かできることはないかと自治会で話し合い、地域の防災講習で学んだ「命のボタン」を取り入れることに。市地域包括支援センターや市消防本部など関連機関に相談し、連携して実施できることになりました。

●救急医療体制については、軽症から中等症の傷病者は米谷病院と豊里病院で、中等症以上の傷病者を市民病院で受け入れるといった機能分担をしています。また、広域的な連携として、石巻赤十字病院や大崎市民病院などの高度急性期医療を担う病院をはじめとする各医療機関との連携を図り、医療を提供しています。

●医療従事者の状況
登米市は、県内でも医師不足が深刻な地域で、人口10万人でみた医師数は全国平均の半分以下となっています。このため、医師1人当たりの作業量や業務量の負担が大きい状況です。

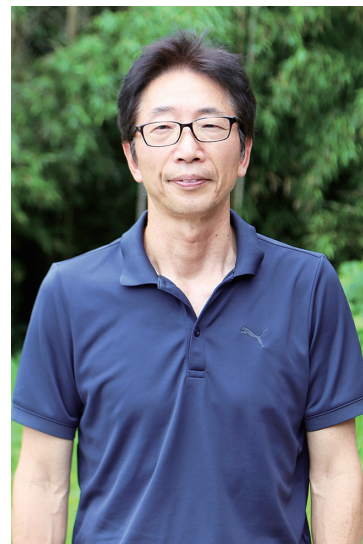
●地域を支える医療提供を
今後さらに少子高齢化が進み、医療および介護需要はますます増加し、疾病構造も大きく変化していくことが予想されます。

一人一人の意識が支える救急医療
少子高齢化や医療の高度化・専門化により、医療に対する市民のニーズは多様化しています。市は、今後の医療需要の変化や多様化への対応、医療・介護・福祉の連携の確立などを目指し、市民が安心して生活できるよう、地域医療体制と救急医療体制の強化に取り組んでいます。

いざというとき、地域の救急医療が住民の命を守るができるよう、私たち市民にも「救急医療の担い手」としてできることがあります。

救急車を適切に利用すること、かかりつけ医を持つこと、応急手当を学び身に付けること。一人一人の意識を変え行動することが地域の救急医療を支える力になります。

安全・安心な暮らしができるように支え合い、笑顔で健康に生活できるまちを、共に目指していきましょう。



迫町山の上区長
芳賀 敏 さん

●住民の声
もし自分が倒れたとき、健康状態や緊急時の連絡先など医療従事者にどう伝えようか不安に思うときがありました。「命のボタン」があることで安心な生活を送ることができています。体調を気にしてくれる区長さんや近隣の皆さんとの交流など、地域のつながりが固く、1人暮らしの私にとっては心強く感じています。

●緊急時に対応してもらえないようにと、山の上自治会の全世帯に配付しました。「命のボタン」が、少しでも住民の不安を取り除くとともに、地域のつながりをより強固なものにし、平穏な生活を送れるよう、これからも取り組んでいきます。

また、この活動を多くの人に知ってもらい、ほかの地域にも広がっていつてももらえればと考えています。



【命のボタン】緊急時に必要な情報を収納し、冷蔵庫内などに置いておきます。

地域で取り組む 高齢者救急医療の支援活動

救急医療を本当に必要とする人が安心して治療を受けるために 私たちができること

1 かかりつけ医を持つ

かかりつけ医とは、風邪などの病気による体の不調や健康に不安を感じたときに相談できる身近な診療所などの医師のことです。体の不調を感じたときに早めにかかりつけ医に相談することで、症状の悪化を未然に防ぐことにつながります。

2 できるだけ診療時間内に受診する

救急外来を「夜間のほうが空いているから」などの理由であえて夜間や休日に利用する人がいます。救急外来は時間外に受診できる便利な医療機関ではありません。症状が現れたと思ったら、専門医がいる日中に受診するよう心がけましょう。

3 夜間休日の急病は当番医などへ

夜間や休日の緊急時に、比較的軽微な場合は、まず「休日当番医」などを受診してください。休日当番医などの情報は、「広報とめ」の健康コーナーおよび市公式ホームページに掲載していますので、活用してください。

4 救急車を適正に利用

消防庁では、「救急通報のポイント」などを紹介しています。急な体調不良やけがに備えて、確認しておきましょう。



消防庁「救急車利用マニュアル」